

# 太秦病院の 整形外科の診療体制が強化されました！

このたび整形外科の常勤医師として 石田 治 先生（2000年 大阪市立大学卒）をお迎えし、これまで他院にお願いせざるを得なかった入院症例、手術症例に対して当院で治療を行える診療体制といたしました。四肢骨折に関しては全て対応する予定でございます。

日中、夜間を問わず、転倒等による外傷が発生した場合は、当院にご連絡いただければ診療させていただきます。

ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



新しく着任された整形外科の石田 治 先生に今までの診療経験と今後の抱負について聞いてみました。



Q. どのような診療をおこなってききましたか（経歴）

A. 2000年大阪市立大学卒業後、大阪、静岡、岐阜、京都における基幹病院で外傷疾患を中心とした治療を、また関東のリウマチセンター、整形外科専門病院にて変形性関節症、リウマチ疾患、脊椎疾患、骨粗鬆症等の慢性疾患やスポーツ疾患を中心とした治療に取り組んで参りました。

Q. 今後やっていきたいこと（抱負）

A. これまでの経験を活かして、整形外科全般における手術を含めた治療を、受診される方々に満足頂くべく提供できればと考えております。

Q. 具体的な治療方法は

A. 投薬、注射、リハビリテーション、ギプス固定等の保存的治療は基本としながら、これらでは対処できない病状に対しては、骨折、人工関節等の標準的な手術治療に取り組んでゆきたい所存です。



先生ありがとうございました。  
よろしくお願いいたします。